未来を創る 玉名市の小中一貫教育

～すべては子ども達のために～

❶ 玉名市の小中一貫教育

玉名市では、中学校区内の小中学校が一体となって、小中一貫教育に取り組んでいます。

学校は、保護者や地域の皆さんと連携して、子どもたちの「知・徳・体」のバランスのとれた成長と学校生活の充実を図り、豊かな人間性や社会性を育てます。小学校と中学校の教職員が互いに協力し合いながら、義務教育９年間を見通した一貫性のある学習指導や生徒指導を行っています。

（１）小中一貫教育導入の背景

社会環境の著しい変化等を背景とする様々な課題が、学校教育においても山積している

不登校・いじめ	問題行動の増加	学習意欲の低下
学力低下 学力の二極化	規範意識の低下	生活習慣の未定着

社会的背景

↓

今、求められる力の育成

↓

小中一貫教育

９年間で向上すべき資質・能力が低下している

「リーダーとして周りの人をまとめて引っ張っていける自信がある」
「自分の行動や発言に自信を持っている」
「自分にはよいところがある」
「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある」
「将来の夢や目標を実現するために努力している」

― H25　全国学力・学習状況調査より ―

学校教育が抱える問題の解決のために義務教育９年間を一体としてとらえる教育が全国で推進され、成果を上げている

□教育基本法、学校教育法の改正による義務教育の目的・目標設定の新設

□全国の状況（平成26年　文部科学省実施の調査結果による）

・小中一貫教育を実施中の市町村：全体の約１割
・小中一貫教育を実施予定又は検討中の市町村：全体の約１割
・「大きな成果が認められる」又は「成果が認められる」と回答した実施校：全体の約９割
　成果の例：「授業が理解できるようになり、勉強で悩む子どもが減少した」「学習意欲が向上した」「思いやりや助け合いの気持ちが育った」など

□中央教育審議会「小中一貫教育」の制度化を求める答申
　→平成27年度の通常国会で必要な法改正について審議→制度化へ